

2024年度 自己評価（教職員編）の結果及び改善策

1. 幼稚園の保育目標

- ・ 神様が創造された子どもたちは愛されるべき大切な存在であるというキリスト教の価値観を基盤とした教育と保育
- ・ 環境を通して行う教育と保育の「3つの柱」
 - 1 豊かな感性を育てる
 - 2 健やかな心と体をつくる
 - 3 優しい心、思いやりの精神を養う

2. 本年度の学校評価の具体的な目標や計画

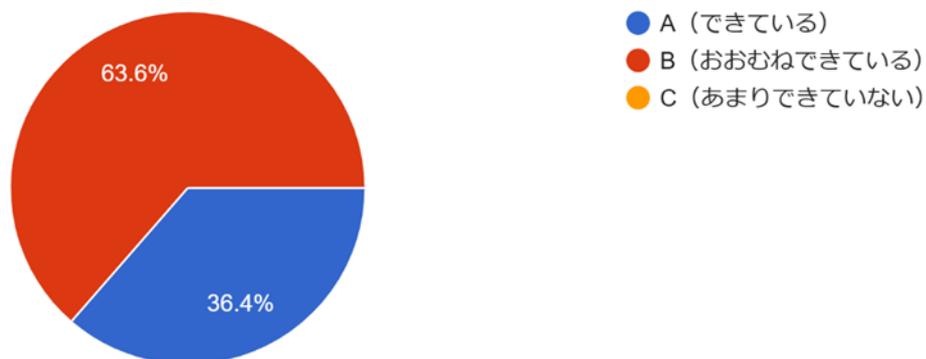
評価項目に沿って、自己点検・自己評価を実施することにより、組織経営及び園体制の見直し、や新たな課題改善に取り組む。同時に教職員の質向上に向けた研修会参加促進、園内研修を行い幼児理解を深めながら、地域に開かれた信頼ある幼稚園を目指す。

3. 評価項目の達成および取り組み状況

I 「保育計画」についての評価結果及び改善策

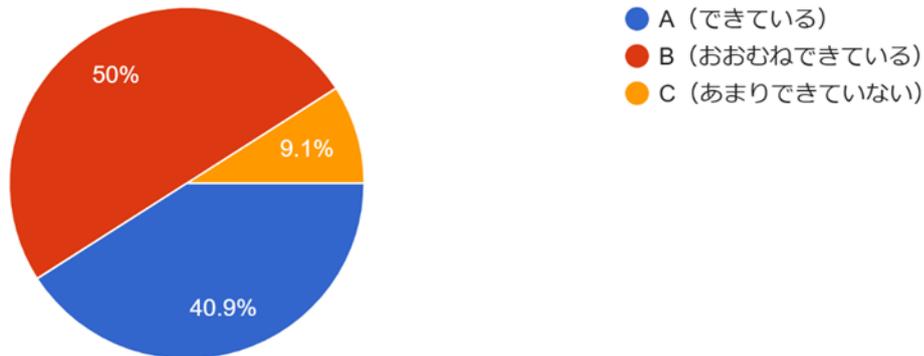
1. 園の保育方針・保育目標を理解し共感している

22件の回答



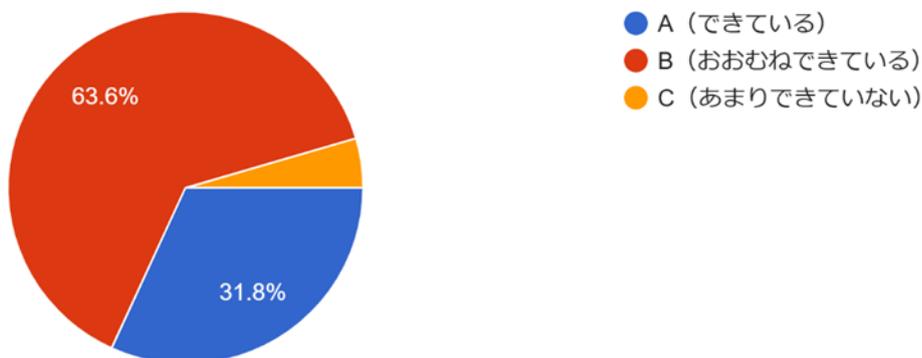
2.園の保育目標は施設や地域の特色を活かしているか

22件の回答



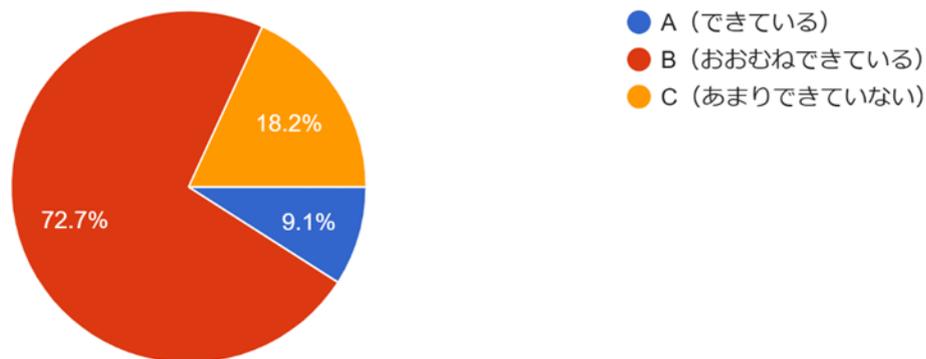
3.園の保育目標は社会の要望や保護者の願いを反映しているか

22件の回答



4.園の保育目標について全職員で共通理解を図っているか

22件の回答

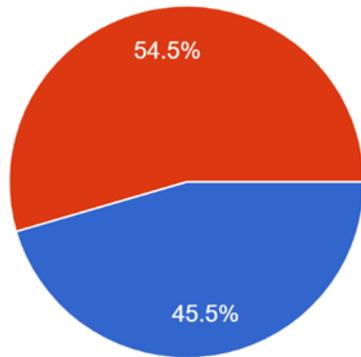


- こどもの興味、発達にあわせた保育計画ができている
- 担任の保育計画に従って行い、他の保育者とも連携をはかっている
- ある程度の見通し、年齢、クラスにあった活動を保育者同士で話し合って計画を立て、連続性のある活動も取り入れた
- 担任の先生が出している保育計画を共有し、ねらいをもとにサポートできるように努めている
- ▲本当に活かせる保育計画を考えて作るべきだと思う

II 「保育実践」についての評価結果及び改善策

1. 園の保育方針を理解して実践しようと努めている

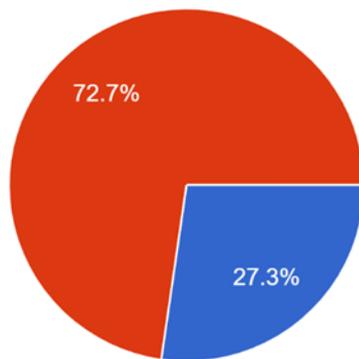
22件の回答



- A (できている)
- B (おおむねできている)
- C (あまりできていない)

2. 年間保育目標を意識して保育に取り組んでいる

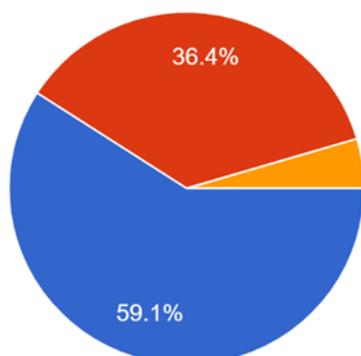
22件の回答



- A (できている)
- B (おおむねできている)
- C (あまりできていない)

3. 年齢ごとの保育目標を常に意識して行動している

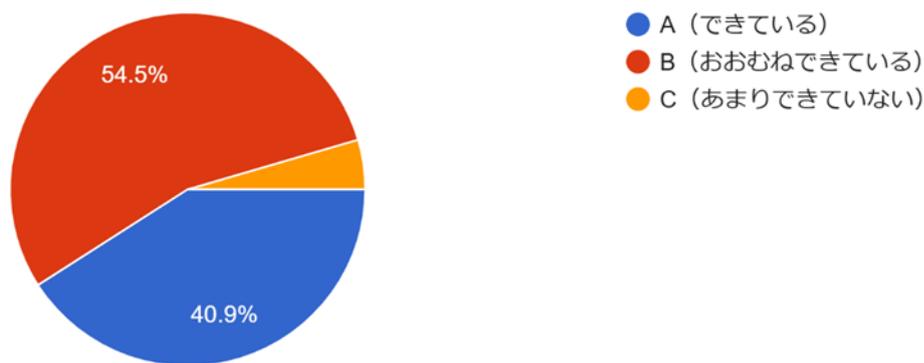
22件の回答



- A (できている)
- B (おおむねできている)
- C (あまりできていない)

4. 素材・用具を適切に活用し保育している

22件の回答

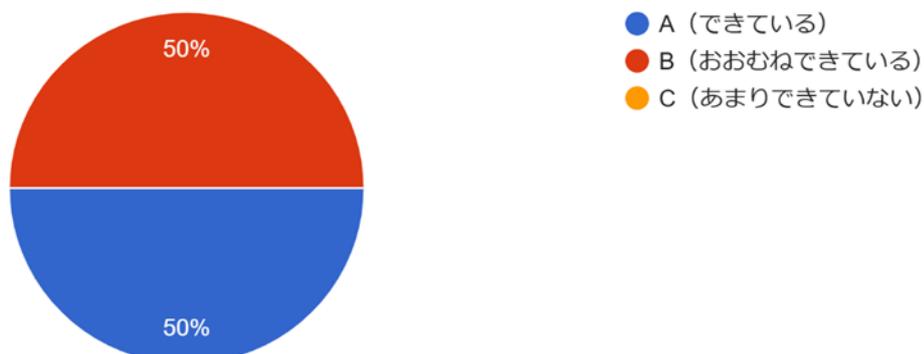


○子どもの様子を見ながら保育の内容を臨機応変に変更・発展させて取り組むことができた
○その日の子どもたちの体調などにあわせ活動を変更するなど一人ひとりによりそった保育ができて
いる
▲職員が休みギリギリの状況ではそれが難しく他を優先せざるをえないことがあるので余裕をもった
配置が必要と感じる
○担当の子どもの様子をみながら、その日の活動に参加したり、無理な時にはその子にあった活動を
取り組んでいる
○担任の思いを理解し、自分ができることは何かを常に考えている クラスの保育者とも良い関係性
を築きながら、個々の課題や目標を共有しチームの一員として保育に臨んでいる 自身の役割を自覚
し、園児が安心して安全に過ごし、クラスの保育者、保護者が安心できるよう配慮しながら、日々保育
にあたっている
○常に予測し、何通りかの計画をたてているため柔軟な実践ができた。スキルの向上は図っていきた
い。
▲子ども達一人ひとりを大切に更に主体性を持って保育しているか実践しているか保育士一人ひとり
が考えるべき！
○担任の先生の保育のねらいを理解し、子どもたちが楽しく保育に参加できるように都度考えながら
保育にあたっています。

Ⅲ 「環境づくり」についての評価結果及び改善策

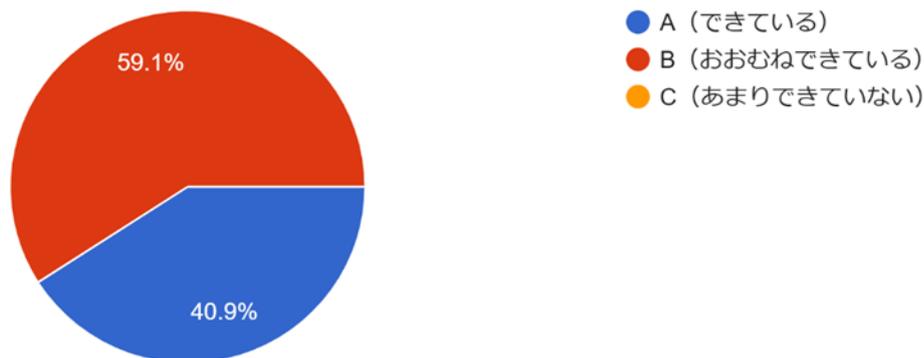
1. 子どもの発達を促すための環境づくりを心掛けている

22件の回答



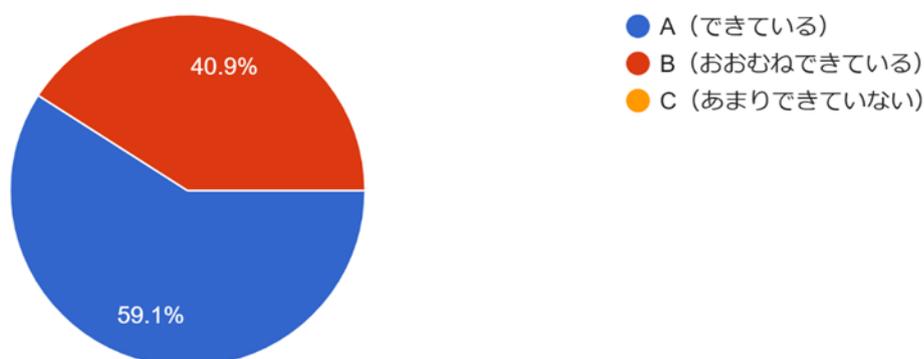
2. 常に遊具や教具の安全確認を行ない、定期的に清浄・消毒している

22 件の回答



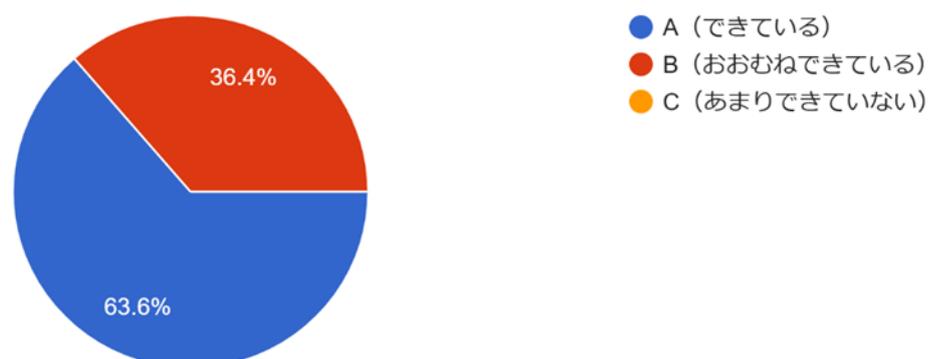
3. 子どもの姿を見ながら計画的に、時に臨機応変に環境づくりを行っている

22 件の回答



4. 保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心掛けている

22 件の回答



▲0 歳、1 歳の興味をもつ蛇口、ストーブ、棚を使えないように工夫したり場所を変えたりしているが限界がある。○清潔な環境づくりに気をつけている

▲新しいおもちゃを増やしてほしい。○こども達が安心して安全に幼稚園にいることができるように、常に事故や怪我の原因になるものがないか意識している

▲0 歳クラスが中々入って来なかったことで 1 歳クラスを定員から 2 名増やしたが、余裕ない広さの中での活動は大変だった。○衛生面、安全性、楽しめるものや体制を考えて環境作りを行っている

▲おもちゃの破損、電池切れ、種類や数の少なさは改善が必要と思う

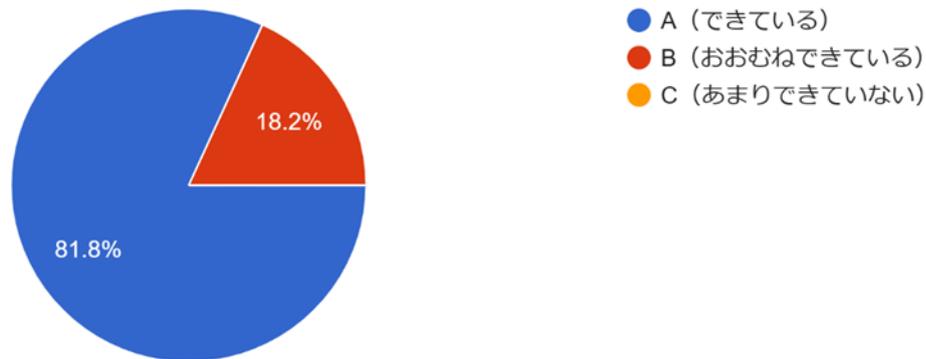
▲環境づくりをする力が劣っている。保育者一人ひとりはどのような環境設定をすれば良いのか、勉強して行けたら良いと思う

○子どもたちが怪我なく安全に過ごせることを第一に考えたいと思っています。もともとの環境が整っていない部分はあるが、その中でも工夫して過ごせるように日々努力はしています

IV 「子どもへの関わり」についての評価結果及び改善策

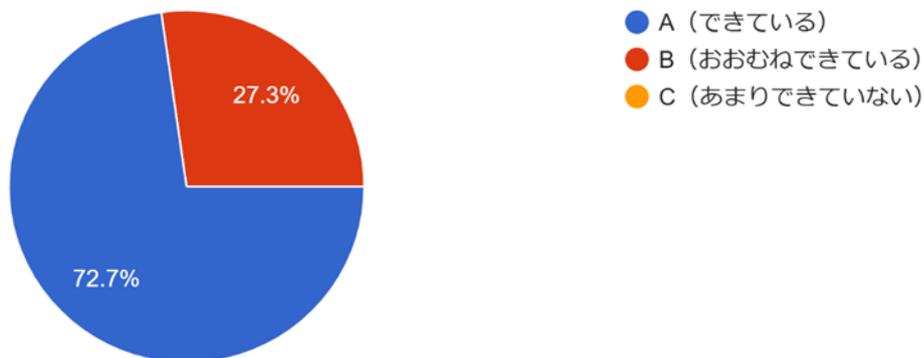
1. 一人ひとりを大切にして関わっている

22件の回答



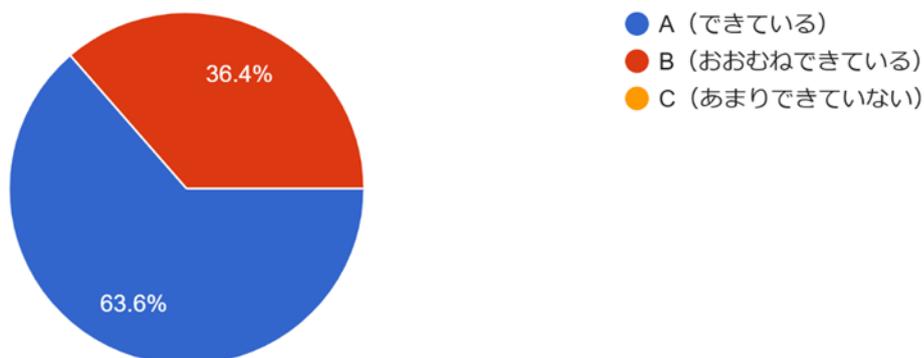
2. 一人ひとりの子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている

22件の回答



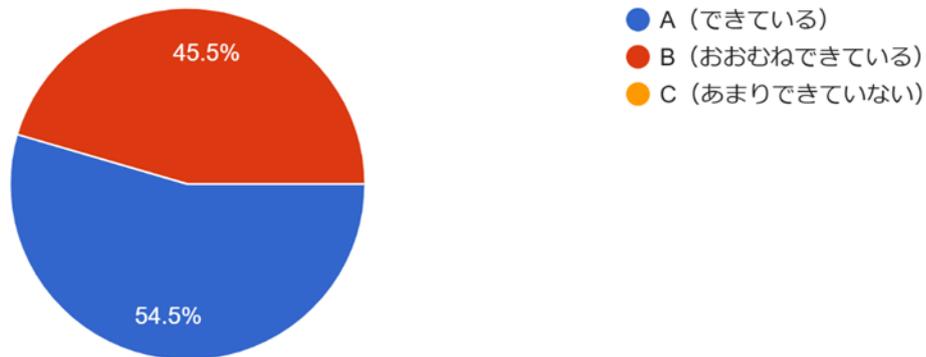
3. 一人ひとりの思いを受け止め、その思いを実現させるよう努めている

22件の回答



4. 一人ひとりの子どもの目標と課題を明確にし、見通しを持って関わっている

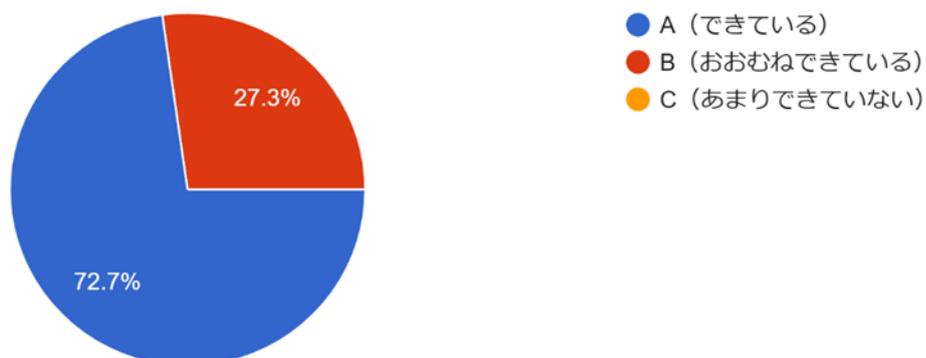
22件の回答



○一人ひとりの気持ちに寄り添いクラスにこだわらず皆で協力しながらかかわることができる
○丁寧な言葉使いに気をつけて、子どもの問いかけに答えるように心がけている
△気持ちの成長が著しい年代の子供たちと過ごし、1人1人の気持ちに出来る限り寄り添っているつもりですが、めまぐるしく変わる子供たちの気分への対応に苦慮する事が多い1年でした。クラスの保育者の方々と日々相談し、毎日、子供たちが怪我や事故が無く、楽しく過ごせるよう協力していても、笑顔で遊んでいながら、急にお友達を叩いたり突き飛ばしたりする場面もあり、その度に、理由無く起こるように見えるアクシデントを防ぐ方法は無いものか悩みます。子供たちの成長を待つしか無いのなら、今は1人1人をよく見て丁寧に関わるしか無いのかな、と思います
○愛情を持って接し、個々の素敵なところを言葉にして伝えている
○安心して園生活に望めるようにひとりひとりに合わせた対応を心がけた。
▲もう一度見直そう。本当に大切に関わっているのか？ その子の気持ちに向き合っているのか、成長を願っているのか

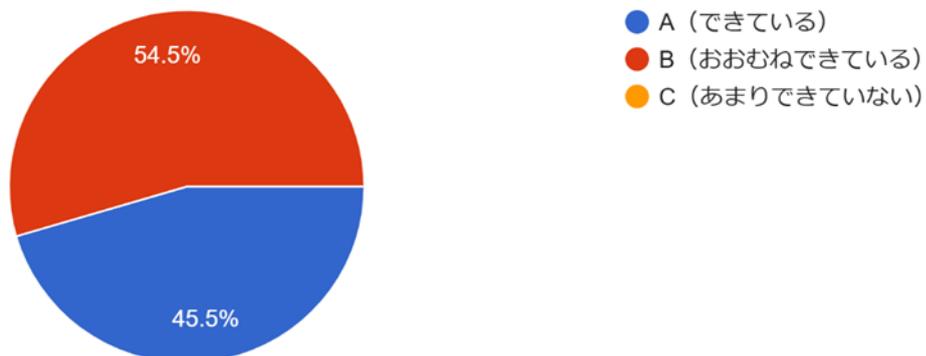
1. 保護者に対して丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心掛けている

22件の回答



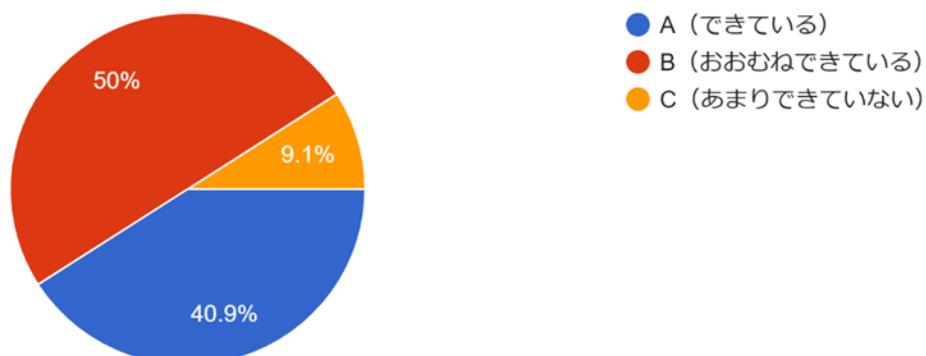
2. 送迎時に子どもの姿を必ず伝えている

22件の回答



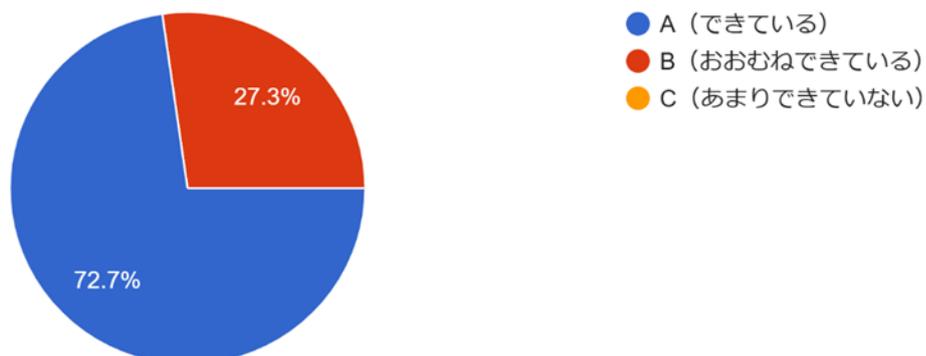
3. 保護者に子どもの伸びている所や課題を伝え、連携を取っている

22件の回答



4. 来園者に対して自分から気持ちの良い挨拶をしている

22件の回答



▲仕事をしている保護者に合わせて行事や個人懇談の日程や時間、内容を検討していく必要があると感じる

▲保護者の気持ちに寄り添いながら伝えることはしっかり伝えていくことは難しい

○バスの添乗時の挨拶に気をつけ、その日の活動を伝えるようにしている

○安心してお子さんを預けていただけるよう、信頼していただけるよう努めている

▲ルクミーの朝の連絡帳は必ず 7:30～8:00 に入れて欲しい。おやつ、給食を頼むことができない。ルールとして守ってくれている保護者がほとんどだがもっと徹底してほしい

▲風邪症状(咳、鼻水等)があるとき多くが『熱はない』と登園されるが、ボ～っとしていたり、食欲がなかったり眠れなかったり、その子の咳で他の子が起きてしまうなど、結局それが他児や職員に移してしまい、感染拡大の原因にもなる。仕事を休めないのは他の保護者も職員も同じ。子どもの体調のことを最優先してほしい。急な体調不良の時は可能な限り早いお迎えをお願いしたい

△保護者のもとめていることを感じてあげたいと思っているが、良かれと思ったことが、不安にさせてしまったことがあった。話をして納得してもらえた。言葉足らずの事もあり、もっと細心が必要だったと反省する

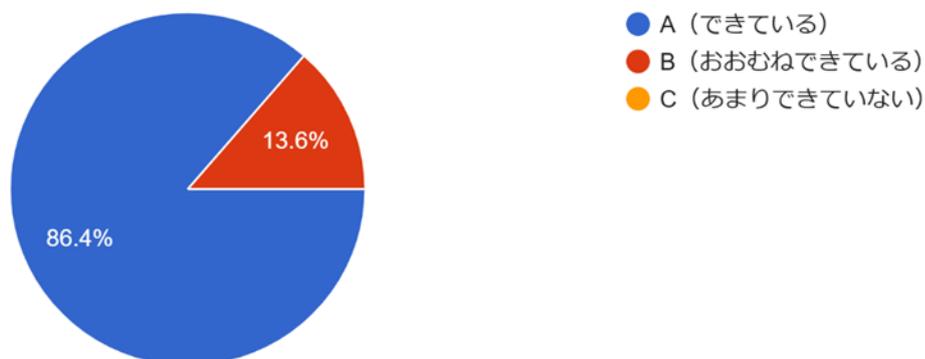
○保護者の気持ちも受け入れ、保護者支援も踏まえ、誠実に対応すべきと考えている。

○言葉遣いや言い回しに特に気をつけています。

VI 「組織の一員として」についての評価結果及び改善策

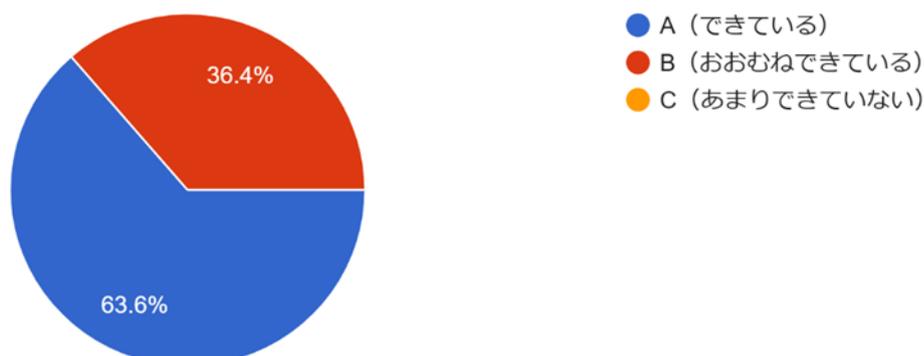
1. どの職員に対しても気持ちの良い挨拶をしている

22 件の回答



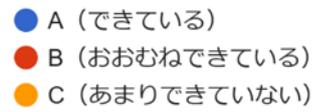
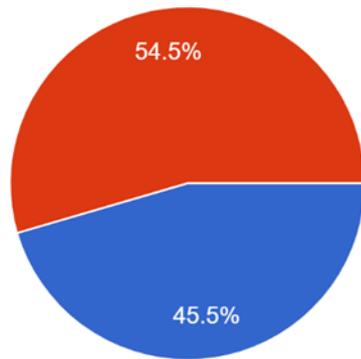
2. 提出物などの期限を守っている

22 件の回答



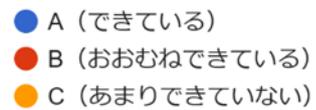
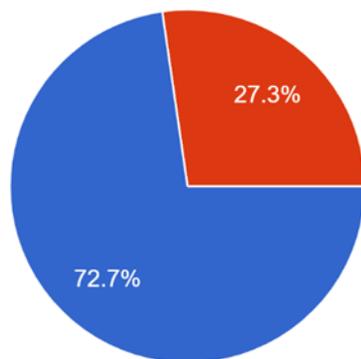
3. 他のクラスや園全体のことに気を配っている

22件の回答



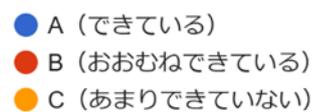
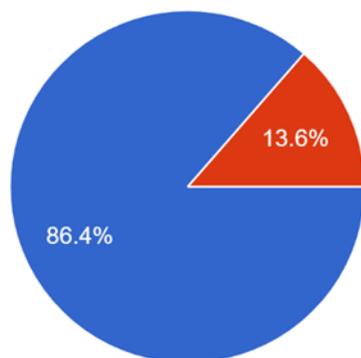
4. 必要な報告・連絡・相談を行っている

22件の回答



5. 個人情報の取扱いに注意している (USB/写真/連絡帳など)

22件の回答



- 職員間で相談したり意見を出し合って話ができることはありがたく感じる
- 担当するクラス、係すべてが大変な部分、ホッとできる時間帯が違うことを忘れず誰かだけに負担がかかることがないようにしたい
- クラスに関係なく、声を掛け合いながら、保育や他の仕事に取り組んでいる
- 協調性を持ち、気持ち良く業務を遂行できるよう努めている
- ▲カードキーや遠隔で来訪者を確認、ドアを開けるリモコン的なものがあると業務負担の解消につながると思う
- ▲土曜保育にパートさんを入れてほしい
- 保育者としての自覚を持ち、また組織の一員として他の保育者の考えを聞き、協力できる環境を常に考えて行動した
- 聖ルカ幼稚園のキリスト保育を實踐できるよう、子ども達に良いと思うものは話し合い、取り入れ、振り返り先生達と力を合わせて行けるよう、コミュニケーションを大切にしている。そのためにも、組織の一員として、前向きで向上心を持っていたいと思う。周りにいる仲間を大切に思いながら一緒に歩んで行けるように力を注ぎたいと思っている
- どの場面に置いてもマイナスなイメージを持たれないように気をつけて過ごすようにしています

4. 本年度の学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における1号・2号園児の預かり保育のニーズに可能な限りの対応に務めたが、まだまだ課題は残っている。 ・業務の効率化においては、教職員体制と勤務体制の見直しとICTサービスの導入により部分的に円滑な体制を構築することができた。しかしまだ課題は多い。 ・資質向上のための園内研修については、昨年度と比較して大幅に前進できたと考える。 ・行事の見直しについても、森のようちえんをクラス単位で実施できるようにすることで、子どもに即した保育内容の充実につながり、各クラスで必要な活動計画の見通しをもてるようになった。 ・安全対策・安全点検については、日々の保育の中で関わる保育者同士が声を掛け合いながら何重の確認を徹底し、子どもたちの所在をしっかりと把握していくことに努めた。問題が起きた際は迅速な対応に努め、再発防止をまた、設備等々の定期的な点検に努め、必要に応じて修繕を行った。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
1号・新2号園児の預かり保育	100%保護者ニーズに応えられるようにという思いはあるものの、2・3号園児増加に伴って職員体制の工夫が必須。現状では、要保育を理由とするお子さんは安全に配慮しながらお預かりしている。
業務の効率化	行事の見直し、保育と事務業務の時間確保できるようなシフト調整の工夫。どの部屋

	でもネットがつながるようWi-Fi環境を整備した。更に、効率化に向けて充実を図っていく。
資質向上のための研修の充実	日々の保育に直結するもの、より質の高い保育に活かされる研修内容であるかを熟慮しながら計画し、適切なタイミングで実施していく。園内外問わず、スキルアップや保育環境に有効な研修を選択し受けられる環境をつくっていく。
行事の見直し	確実に子どもたちの成長に繋がる内容であるか、適切な時期であるか等十分に検討・見直しを図り、一年を通して保育者も子どもたちにとっても充実感や達成感を味わえ、かつ過度な負担にならない内容を考えていきたい。
安全対策・安全点検	施設設備の定期点検と安全対策の強化。いつ何が起きても落ち着いた対応力を養うための有効な避難訓練を実施。(防犯・不審者侵入、危険物発見、防災ごっこ、保護者引渡訓練など)